

図書館だより

2024

7

特集

「名字」

一般展示

「自然とともに」

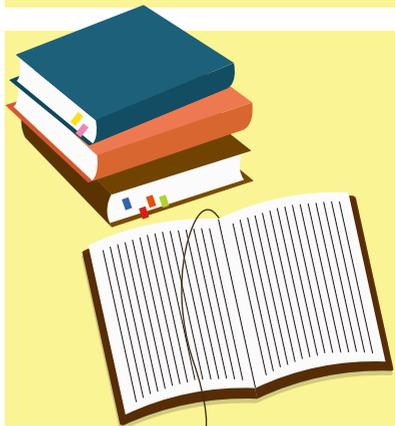
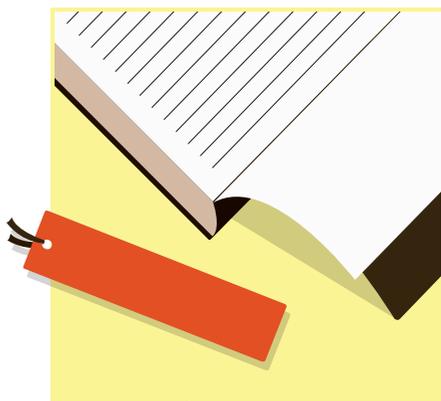
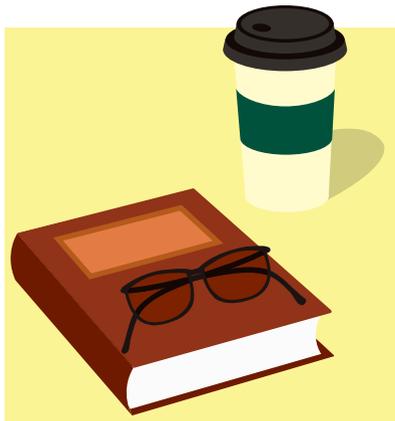
「日本の祭り」

YA 展示

「日々のしあわせ」

新刊紹介

図書館員の本棚



今月の特集

加藤 佐藤 鈴木 高橋 田中 山田
 小島 伊藤 中島 中村 青柳 谷口
 上橋 吉沢 一条 稲澤 津田 笠井 池田 和田 古川 森本
 安達 竹森 中林 小竹 竹村 石川 川野 辺 神 有田 大川
 大沢 森岡 木村 北田 江藤 三浦 玉木 九重 田島 野口
 稲垣 大田 阿部 三原 松本 栗栖 三ツ木 大佛 荒木
 村岡 林島 吉田 谷藤 城松 井 龍門 帝 鷹野 藤井
 宮川 税田 丹羽 丸尾 九条 惟子 毎田 秋元 五条 釘崎
 北出 徳川 江崎 中近 宮田 鳴海 市井 秋元 五条 釘崎
 川上 一ノ瀬 有馬 政宗 柴崎 坂本 南雲 虎杖 半田 碧
 古谷 龍宮寺 河越 早川 相田 結城 前田 渡辺 齋藤 破
 大塚 井沢 百鬼 十三 有栖 柴垣 姫野 七海 日向 星乃
 近藤 小林 島田 花咲 冬月 天野川 高山 林檎 栗水ト

名字

誰もが持っている名字。そこには自分のルーツや祖先の思いが託されています。歴史的意義や出身地、家系など名字は多岐にわたる要素を含みます。自分史を巡るきっかけにしてみませんか？



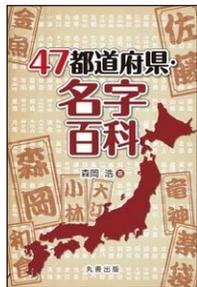
『名字の歴史学』

〈講談社学術文庫 2521〉

奥富 敬之／著
 講談社 2019.4
 請求記号：BY オ

名字はどうして名乗ることになったのかということ、大和朝廷から遡り天皇から姓を与えられた意味、明治政府の名字の義務化の意味など歴史的に名字を解説しています。

『47都道府県・名字百科』



森岡 浩／著
 丸善出版 2019.7
 請求記号：288 モ

都道府県別の名字ランキングが示され、それが歴史的に解説されています。自分の出身県を見ようと興味深いです。

『日本人の姓・苗字・名前 人名に刻まれた歴史』

〈歴史文化ライブラリー 353〉



大藤 修／著
 吉川弘文館 2012.10
 請求記号：288 オ

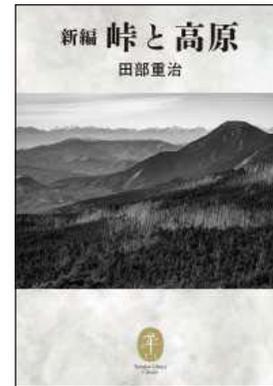
クリンタン摘発のため神国の構成員「日本人」として台帳に記載するため等、名字の新しい局面を見せてくれます。

1階 一般展示 1

自然とともに

7月5日(金)～7月31日(水)

夏と言えば、海や山に屋外レジャーへ出かけたくなる季節です。山歩きのガイドブックをはじめ、植物や動物の本や写真集も展示します。夏の空気と自然を感じられる本を集めました。



『新編 峠と高原』

〈ヤマケイ文庫クラシックス〉

田部 重治／著
 山と溪谷社 2023.3
 請求記号：BY 夕

大正から昭和初期にかけての、著者自らの山岳紀行です。当時の情景に思いを馳せ、随所に掲載している山の地図を頼りに、一緒に登山をしている感覚が味わえます。

『海のミュージアム 地球最大の生態系を探る』



ルイス・ブラックウェル／著
 千葉 啓恵／訳
 創元社 2017.1
 請求記号：452 フ

ページをめくる毎に、海の音が聴こえてきそうです。

『世界の樹木をめぐる 80の物語』



ジョナサン・ドローリー／著
 ルシール・クレール／挿画
 三枝 小夜子／訳
 柏書房 2019.12
 請求記号：653 ト

挿画がとても美しいこの本は、図鑑としても楽しめます。

日本の祭り

6月7日(金)～7月31日(水)

京都で約ひと月開催される「祇園祭」のコーナーを設けて、室町時代の屏風、米国人による明治時代の見学記録、三島由紀夫、瀬戸内寂聴たちが目撃した昭和など、千年以上続く「祇園祭」を本から垣間見ます。



『NHK8K 国宝へようこそ 洛中洛外図屏風』

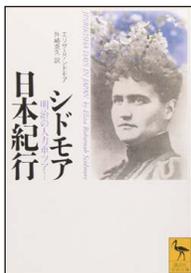
NHK「国宝へようこそ」制作班／編著
NHK出版 2021.10
請求記号：721 エ

室町～桃山時代の祇園祭が描かれた上杉本が拡大されており、祭りの様子をつぶさに見ることができます。8Kにクローズアップされた祇園祭を眺めて楽しめます。

『シドモア日本紀行』

明治の人力車ツアー』

〈講談社学術文庫 1537〉



エリザ・R.シドモア／著
外崎 克久／訳
講談社 2002.3
請求記号：BY シ

親日家の著者による紀行文で、明治時代の祇園祭の印象が書かれています。

『祇園祭』〈新版〉



田島 征彦／作
童心社 2005.3
請求記号：EC (絵本 茶)

布に型染めで表現された美しく迫力のある祇園祭の絵本です。

YA センゲアダルト 展示



2階 YA コーナー

日々のしあわせ

6月7日(金)～7月31日(水)

しあわせは日々の至る所にあります！ おいしいものを食べたり楽しいことをしたり、好きなものを見たり……。あなたなりの『しあわせ(感)』が見つかるかもしれません。



『青い鳥』

モーリス・メーテルリンク／作
江國 香織／訳
宇野 亜喜良／絵
講談社 2013.10
請求記号：952 メ

幸せの青い鳥を探して、兄弟で旅に出る冒険物語です。テイルテイルとミテイルは旅で出会う人や動物達から何を学び、そして青い鳥を見つけることができるのでしょうか。

『なぜ僕らは働くのか』

君が幸せになるために考えてほしい大切なこと』



池上 彰／監修
Gakken 2020.3
請求記号：360 カ

様々な年代の人に学びや気付きがあります。漫画を取り入れ読みやすい1冊です。



青山 美智子／著
宝島社 2021.9
請求記号：913.6 アオ

東京と京都をつなぐひと月ごとの物語。人との縁を感じられます。

新刊紹介

『小さくも重要ないくつもの場面』 〈エクス・リブリス〉

シルヴィー・ジェルマン／著 白水社 2024.5
岩坂 悦子／訳 請求記号：953 シ

父の再婚で新たに兄姉ができたリリ。一人が命を落とし、家族を次々と悲劇が襲う。リリは自分の居場所にたどり着けるのか。知りたかった秘密は明らかになるのか。自分自身や周りの人間と向き合うことの尊さを詩的に静謐に描く。

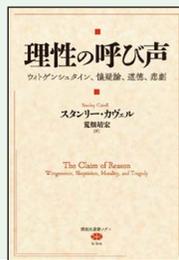


『理性の呼び声 ウィトゲンシュタイン、懐疑論、道徳、悲劇』

〈講談社選書メチエ le livre〉

スタンリー・カヴェル／著 講談社 2024.5
荒畑 靖宏／訳 請求記号：133.9 カ

世界も、他人の心も、決して認識できないのか？ 分析哲学と大陸哲学の裂け目から生まれた、アメリカの世界的な哲学者スタンリー・カヴェルの主著。「ウィトゲンシュタインと人間的知識の概念」などを収録。



『のどごし自慢の絶品そうめん』

満留 邦子／著 成美堂出版 2024.6
請求記号：596.38 ミ

冷や汁風そうめん、豚しゃぶそうめん、かきたまにゆうめん、ソース焼きそうめんなど、冷たいそうめんと温かいそうめんのレシピを紹介します。そうめんのゆで方やめんつゆの基本レシピ、ご当地そうめん、リメイクレシピも掲載。



図書館員の本棚



『「人生百年」という不幸』 〈新潮新書 844〉

里見 清一／著 新潮社 2020.1
請求記号：490.4 サ

人の死因はどこにあるか？
肺炎？ 心不全？ 癌？
確かにこれらの病気は肉体的変化として観察される。しかし、死の原因となると、それは生まれたからという端的な事実につきるのではないか——。

医師として肺癌を専門に診察する筆者は、現代の「失敗しない」医療に疑問を呈し、誰にでも平等に訪れる死のあり方について、自身の経験を交えた考えを展開します。

専門用語を用いながらも、死ぬことを爆弾ゲームに例えたり、癌をネズミに置き換えて治療法を説明したりする筆者の文章は親近感があって読みやすいです。

また、一対一の人間として患者の死を看取る筆者の姿勢からは、医学知識や技術の充実度合だけでは測れないプロフェッショナルリズムを感じます。病院にかかる時、医師へひとつどこのように治療を投げていた患者としての自分の態度を振り返るきっかけにもなりました。

医師からみた生老病死の哲学に興味をお持ちの方へおすすめしたい1冊です。



7月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	 2	 3	4	5	6
7	8	 9	 10	11	12	13
14	15	 16	 17	18	19	20
21	22	 23	 24	25	26	27
28	29	 30	 31			

: あかちゃんタイム
あかちゃんおはなし会

: おはなし会

詳細は
『なかよしつうしん』
をご覧ください。



開館時間

月～土 午前9時～午後8時

日・祝 午前9時～午後5時

休館日 第1・第3木曜日

詳しくは、図書館カレンダー、
図書館ホームページをご覧ください。

所在地

〒167-0051

杉並区荻窪3-40-23

☎ 03-3391-5754

公式HP



図書館だより

2024年7月1日

杉並区立中央図書館 発行